

記者発表（資料配付）				
月・日(曜日) 時間	担当課室名 係名	TEL ダイヤル	発表者名 (担当係長)	その他 発表・配付
4月14日(水) 10:00	農政環境部農政企画局 消費流通課 食の安全・ ゼロエミッション班	内線 4123 362-9223	消費流通課長 杉本 英久 (副課長兼班長 澤田 和也)	

「兵庫県バイオマス活用推進大会」の開催

兵庫県では、再生可能な生物由来の有機性資源（バイオマス）について、エネルギー化や肥料化などの利活用を総合的に進めることにより「廃棄物ゼロ」をめざす、『農』のゼロエミッション」を推進しています。

この度、県内で先導的にバイオマスを利活用している取組の紹介などを行うオンラインセミナー「兵庫県バイオマス活用推進大会」を開催します。

※新型コロナウイルスの影響で内容を変更する場合があります。

記

- 開催日時 令和3年4月26日（月）14:00～16:00
- 開催方法 オンライン配信
- 主催 兵庫県
共催 地エネと環境の地域デザイン協議会（事務局：神戸新聞社）
- 内容※詳細は別添チラシ参照

(1) 令和2年度「ひょうごバイオマス eco モデル*」取組事例発表

事業者	取組概要	取組の所在地
株式会社マルヤナギ小倉屋	嫌気性微生物群を利用した食品工場排水の小規模メタンガス発電	加東市
株式会社しその森の木	地域産木材のオガ粉によるペレット製造・ペレットストーブ普及事業	宍粟市

*「ひょうごバイオマス eco モデル」とは、県内のバイオマス利活用の先導的な取組を登録し、広くPRすることで、同様の取組が広がること等を目的としています。

(2) 講演

- 演題 「バイオガスと消化液 牧場における資源循環の形」
講師 井原 一高 氏 神戸大学農学研究科准教授
- 演題 「消化液を利用した『地エネの酒 for SDGs プロジェクト』」
コーディネーター：辻本 一好 氏（神戸新聞社経営企画部専任部長 編集委員）
パネリスト：田中 吉典 氏（豊倉町営農組合（加西市））
名古屋 敦 氏（株式会社 ten（加西市））
中西 重喜 氏（NPO 法人都市型農業を考える会（神戸市））
岡田 洋一 氏（岡田本家（加古川市））

- 募集人数 100名（先着順、参加費無料）
- 申込み（お申し込みいただいた方に当日までにメールにて参加用 URL をご連絡します。）

(1) 下記の申込みフォームからお申し込みをお願いいたします。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/dform.do?acs=biomass>

スマートフォンからの場合は右のQRコードを読み取ってください。

